

# 1 株式会社カナメ

【代表者】代表取締役 鈴木 敦宣  
 【所在地】日向市財光寺 1078 番地 2  
 【電話番号】0982-53-6885  
 【ホームページ】<https://caname-1990.com>  
 【業種】891 自動車整備業  
 【経営革新計画承認日】令和6年4月23日  
 【経営革新承認期間】5年  
 【経営革新計画テーマ】  
 CTS (カナメ・タイヤ・サービス) 事業

カナメタイヤサービス



SINCE 1990

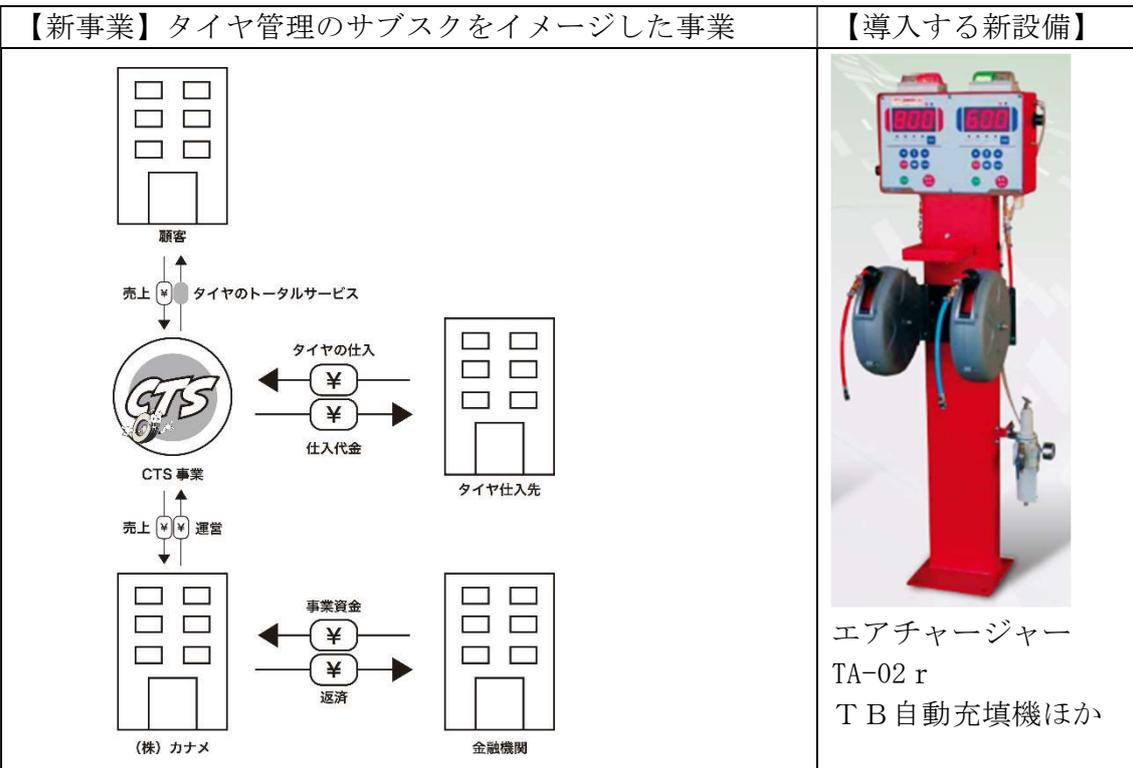
## 【経営革新計画の概要】

弊社は、2016年に法人化し、2代目である現社長に事業承継しました。主な事業は、大型タイヤの交換や販売で幅広いメーカーと取引していることから顧客ニーズに合わせた最適なタイヤの提案ができることが強みです。

県北の運送会社を中心に事業を営んできたが、利益率が低く、原材料や人件費が高騰する状況で、新たな事業展開を模索していました。

そこで今回、新たなサービスとして運送会社等のタイヤ管理を一括受注するメンテナンスサービス「CTS (カナメ・タイヤ・サービス) 事業」を開始します。

これにより、顧客は自社で行っていた管理コストの大幅な低減が図られ、当社は、いっようなタイヤが必要となるか事前に見通しが立つことで、仕入れ時期の適正化による収益性の改善や一括管理による生産性の向上を図ります。



### タイヤ交換で期待できるメリット

<p><b>1</b></p> <p><b>安全性が向上</b></p> <p>タイヤの摩耗が進むと溝が浅くなってきます。この状態でウエット路で水が効率よく排出されずグリップが失われます。雨の日にハンドリングに対する不安が増すのはこの為です。</p>	<p><b>2</b></p> <p><b>乗り心地の向上</b></p> <p>長年の使用、経年ではタイヤがゴボゴボです。ゴムが劣化し柔軟性が失われ、ゴツゴツした体感に変わります。摩耗も深み路面の凹凸に柔軟に対応するのは難しい。細かな振動は室内に響き快適性が失われます。</p>	<p><b>3</b></p> <p><b>静粛性の向上</b></p> <p>古いタイヤは摩耗や劣化によって、ノイズの逃げや吸収が劣り静粛性が悪化します。室内に響くゴーン音やウォンウォン音がそれ。ゴツゴツした不快な乗り心地が感じられ、同様にノイズの響きが大きくなってきます。</p>	<p><b>4</b></p> <p><b>低燃費への期待</b></p> <p>摩耗やゴムの劣化によって転がり抵抗は大きくなります。その結果、燃費の低下を招くことに。新品は負担が低減し低燃費に優れた製品が数多く投入され、これまで以上の向上効果が期待出来るのでは。</p>
---	--	--	--



## 機械設備の導入

- エアチャージャー
  - サービスカー
  - タイヤチェンジャー
  - エアジャッキ
- 随時導入予定